

2024年11月海洋観測結果について

10月30日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度
赤碕ライン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

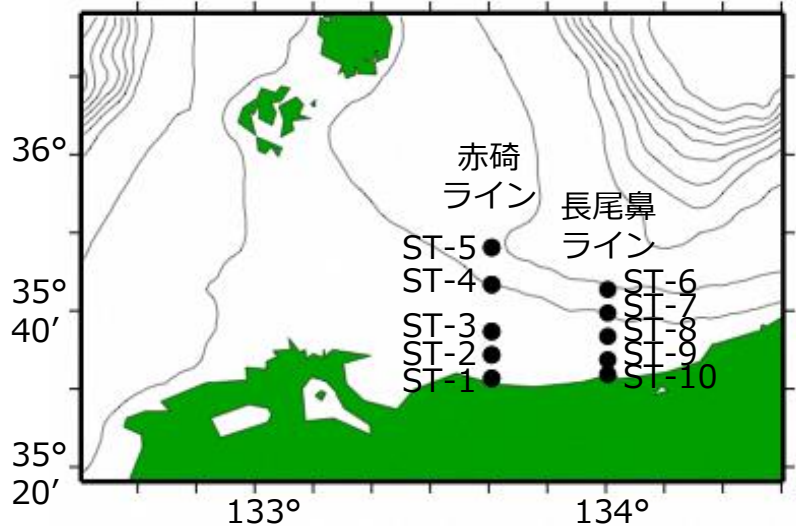


図1 観測定点

【鉛直分布図】

表面水温は前月から5℃低くなり、21℃台となっています。

気温の低下と低気圧の通過により、水温も今後徐々に下がっていく見込みです。

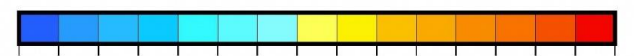
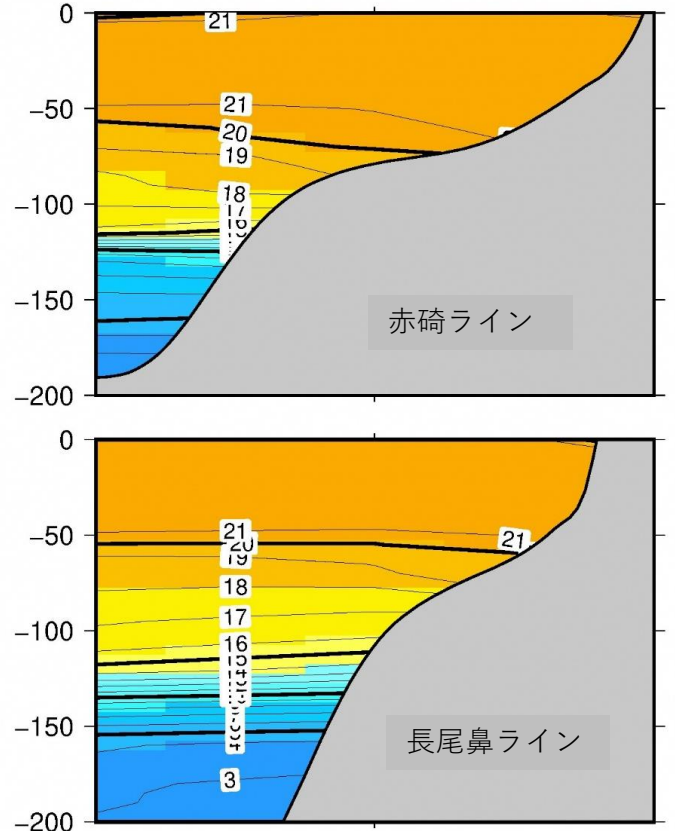


図2 鉛直分布図 (海水温の単位: °C)

【水深帯別の比較】

2024年11月観測時点では、赤碕ラインは水深0mは平年より0.3℃低めで、30～90mで平年並みでした。

長尾鼻ラインでは、水深30mは平年より0.3℃高めとなっていました。が、表面及び50～90mで平年より0.2～0.7℃低くなっていました。

今後は気温の低下と低気圧の通過により、表層水がかき混ぜられるので表面水温も下がっていく見込みです。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	赤碕ライン (133° 40')				長尾鼻ライン (134° 00')			
	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2024年	20.7	21.5	21.0	18.3	20.9	21.6	20.6	17.1
前年	22.4	22.6	22.3	19.1	22.4	22.4	22.2	18.0
2011-23年平均	20.9	21.4	21.0	18.4	21.1	21.3	20.9	17.8
平年差	-0.3	0.1	0.0	-0.1	-0.2	0.3	-0.3	-0.7